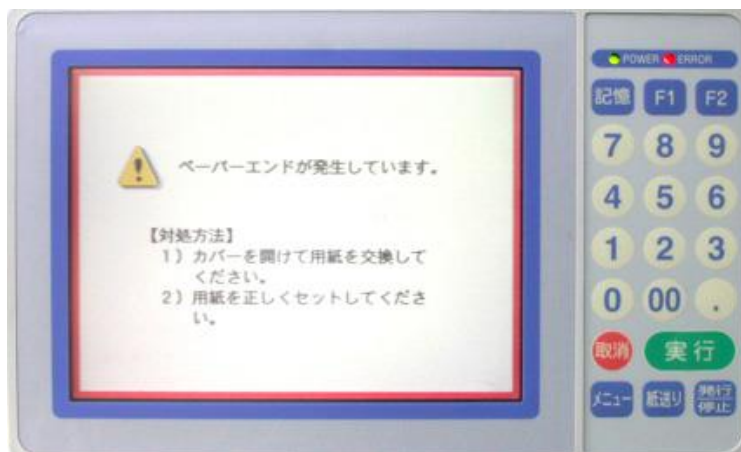
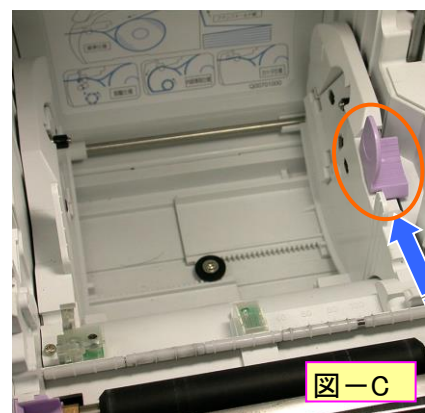
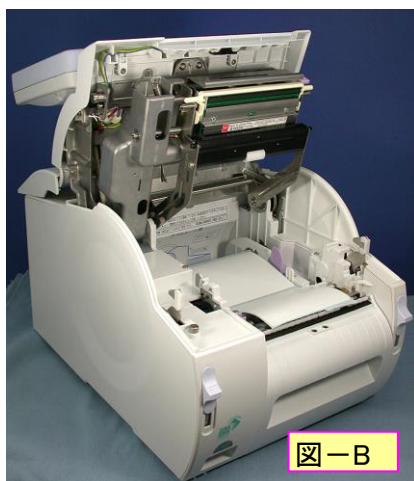


1



2



3

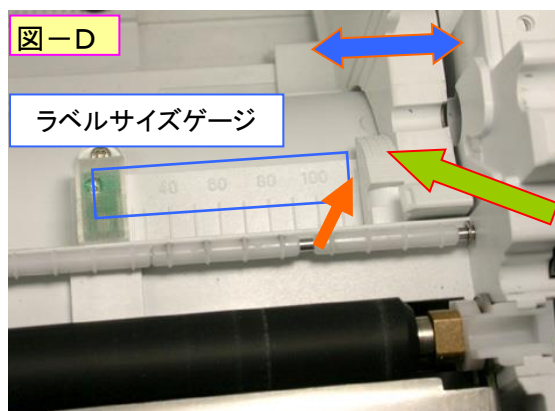


図-A 矢印のオープンレバーを押下してカバーを開きます

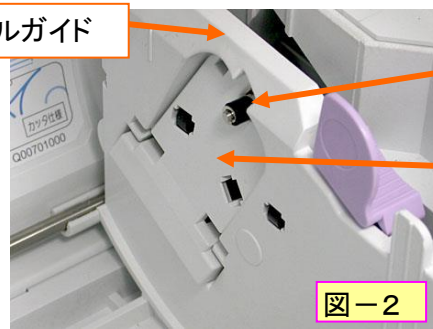
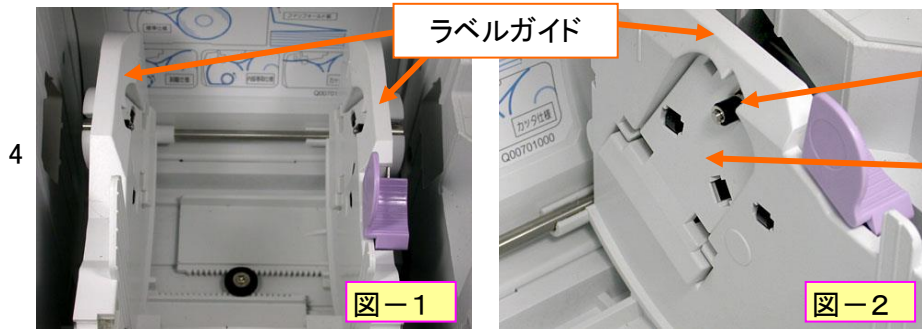
異なる幅サイズのロール紙を交換する場合

図-C の紫色の用紙ガイドレバーを押しながら図-Dのラベルサイズゲージにラベルガイド端を合わせます (オレンジ色の矢印部分に数値を合わせる)

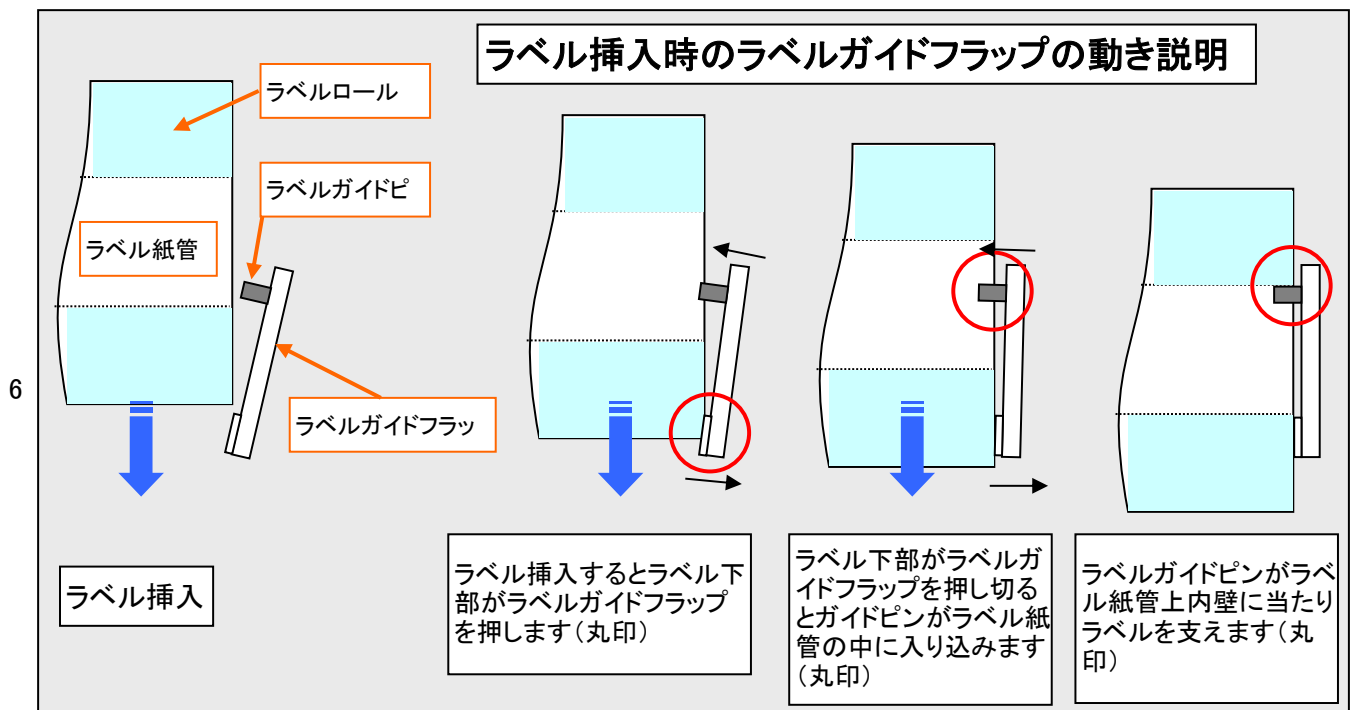
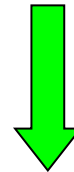
同じ幅サイズのロール紙を交換する場合
図-1 から始めます

次ページへ





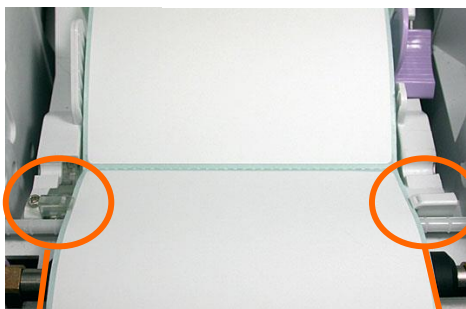
1. 用紙ガイド幅とラベル幅サイズが同一か確認
2. ラベル装填する場合は用紙ガイドピンが図1、2のように倒れている必要があります、
3. 図3のようにラベルをラベルガイドの真上から静かに挿入するとラベルガイドピンが自動でラベルを支えます(図4)



ヒント
ラベルガイドピンが図5のように立っているとラベル挿入ができませんので、図6のようにラベルガイドピンプレートを下から上に軽く引き上げるとラベルガイドピンは倒れます



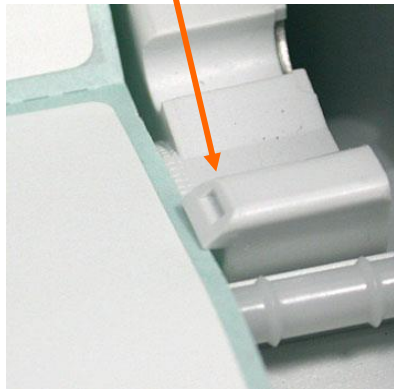
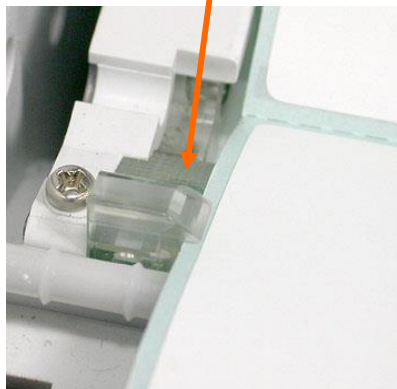
8



重要

ラベルを引き出した際、図9の丸印部分の爪の下を通します

9



ラベル残量が少ない場合
TASSHA 取扱説明書と合わせてご覧ください ページ9

10



図-7

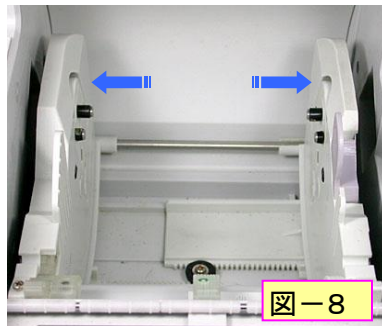


図-8

注意

ラベル残量の少ないラベルロール紙を挿入した場合、ラベルガイドピンが掛からずラベルセットが出来ない場合があります、この場合の対応法は下記の手順で行います

ラベル径が60ミリより小さくなるとセットできなくなります

11



図-9



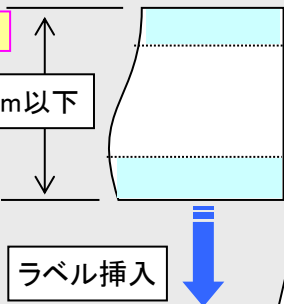
図-10

1. ラベルガイドピンを図7のように押してピンを立てます(左右共)
2. ラベルガイドを図8のようにラベル幅より広げます
3. 図9のようにラベルガイドピンがラベルの中心に入るようにラベルを手で保持しながらラベルガイドを図10のようにラベル幅サイズに合わせます

12

図-11

60mm以下



ラベル挿入

図-12

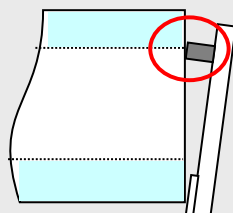


図11にあるラベルロール径が約60ミリより少ないラベルロールを挿入すると、図12の丸印部分でラベルガイドピンがラベルに当たりラベル紙管の中に入ることが出来ずラベルを支えることが出来ません

QRコードを読み取れば、動画で確認もできます

(http://www.sato.co.jp/support/shared/inc/movie/mov_manual_inc-46.html)

